

2 環境配慮技術・環境配慮製品

環境配慮技術・環境配慮製品一覧表

| 番号 | 応募年度 | 事業者名 (外部リンク) | 技術・製品の名称 | 技術・製品の概要 | 区分 | 問合せ先 電話番号 |
|----|--------|--|----------------------------------|--|--------|------------------------------|
| 1 | 平成28年度 | 群馬県道路環境製品協会(磯貝建材(株)・宝産業(株)・三国コンクリート工業(株)) | 自転車通行帯対応型 管渠型-Cycle側溝 | 雑草防止工法を採用し、車道部と管渠型-Cycle側溝の間の雑草の発生を防止する。 また、路側帯の有効幅員が広くとれるため、自転車等の通行安全性を確保できる。 | 環境配慮製品 | 027-385-8832 (磯貝建材(株)) |
| 2 | 平成28年度 | 国土緑化株式会社 | 県産材パーク(樹皮)を利用する植生基材吹付工「PMCI」 | 県産材パーク(樹皮)を主原料に伐採材・除根・竹の粉碎チップを混ぜ、発酵促進剤に下水汚泥を加え、好気性発酵により堆肥化した製品を植物の生育基盤とし、浸食防止剤にコンニャク製粉残渣とび粉から成る「粘着剤：ピーエムザイ」と肥料、種子を加え、モルタルコンクリート吹付機と空気圧縮機により、法面に植物の生育基盤を吹付け造成する法面工「植生基材吹付工」。 | 環境配慮製品 | 027-288-6090 |
| 3 | 平成28年度 | 新田造園土木株式会社 | 暗渠型自然石魚道 + 巨石帯工 | 暗渠型(トンネル)の自然石を用いた石組魚道に石組帯工を新たに組み合わせた技術。従来のトンネル式魚道は、河川や溪流に設置させた治水施設の水抜き孔有効活用して、治水施設の上流側に埋設する工法であるが、遡上出口付近が洪水による影響で溪床が不安定化する。そこで、遡上出口上流の溪床を安定化するために、自然石による巨石組帯工を設置し、トンネル式魚道の効果を限りなくメンテナンスフリー状態で維持する技術。 | 環境配慮製品 | 0274-52-2198 |
| 4 | 平成28年度 | 藤岡コンクリート工業株式会社 | 草防止製品 FBX、PUF | 雑草の生育を抑制したコンクリート二次製品。従来の縁石等のブロックタイプ草防止製品に限られていたものを、「側溝タイプ」へ範囲を拡大。 | 環境配慮製品 | 0274-22-1038 |
| 5 | 平成27年度 | 磯貝建材株式会社 | 再生骨材を粗骨材に再生利用したコンクリート製品の製造方法 | 再生骨材をコンクリート用骨材として再利用することにより、産業廃棄物量を抑制しリサイクルに貢献するとともに、コストアップを抑えたコンクリート製品を製造することができる。 | 環境配慮製品 | 027-385-8832 |
| 6 | 平成27年度 | 株式会社スイシン | 流下液膜式熱回収装置 SWE-EQ25 | 温排水、温泉水には多くの浮遊物や熱交換機を閉塞させる成分が多く含まれているため、熱回収を妨げる結果となっていたが、流下液膜式熱交換技術を導入することにより、生産水側に排水が混入することもなく、洗浄等のメンテナンスもよく、機器の点検も目視で実施することができる製品。 | 環境配慮製品 | 0274-42-8371 |
| 7 | 平成27年度 | 美山産商株式会社 | 環境品質保持カバー「HYBRID」 KT-150031-A | 生コンクリート運搬中の温度を安定させ生コンクリートの品質を向上させるミキサー車のドラムカバー。ドラムカバーで唯一リサイクル素材を使用した製品でエコマーク認定を取得。 | 環境配慮製品 | 0274-50-9100 |
| 8 | 平成27年度 | 群馬県雑草防止工法研究会(磯貝建材(株)・宝産業(株)・三国コンクリート工業(株)) | 雑草防止工法 | コンクリート製品の一部をカット、または張り出させて、その水平部の中央に突起を設けた構造で、雑草の成長を阻止する。 | 環境配慮製品 | 0279-54-7717 (三国コンクリート工業(株)) |
| 9 | 平成27年度 | 藤岡コンクリート工業株式会社 | 草防止製品WS (ウィードストップ) | 雑草の生育を抑制したコンクリート二次製品。 | 環境配慮製品 | 0274-22-1038 |
| 10 | 平成27年度 | 株式会社メディケア | エコファイヤーV | 燃料油に酸素のマイクロバブルを注入して着火を促進し、燃料効率を高める装置。 | 環境配慮製品 | 027-330-1601 |
| 11 | 平成26年度 | 群馬石積協同組合 | 堰堤工、床固工、帯工等下流側の洗掘防止・護床工 | 既設、新設の堰堤工、床固工、帯工等の下流側に巨石積・護床工を施工して洗掘を防止する技術。 | 環境配慮製品 | 0274-52-5522 |

[ぐんまの環境新技術・新製品のトップページへ戻る](#)

平成29年4月現在

このページについてのお問い合わせ

環境森林部環境政策課

〒371-8570 前橋市大手町1-1-1

電話 027-226-2815

FAX 027-243-7702

E-mail kanseisaku@pref.gunma.lg.jp